

<報道提供>

令和3年7月18日
静岡県危機報道官
電話 054-221-2316

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第25報)

(7月18日 17時30分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点(海岸から約2km上流)から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 県災害対策本部の活動状況

- 3日12:00 県災害対策本部を設置
自衛隊に派遣要請
13:30 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
15:30 災害救助法の適用を公示
9日 被災者生活再建支援法の適用を公示

3 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(※)「行方不明者」「死者」の区分名は、「消防庁災害報告取扱要領」による区分)

行方不明者：12名

死者：18名

中等症：3名

その他：25名

避難者：473名 ※

・ニューフジヤホテル(伊東園) 473名

※ 7月19日から、新型コロナワクチン接種の希望者を、
接種会場(順天堂大学医学部附属静岡病院)まで県
が用意した送迎バスで搬送

(2) 物的被害

被害棟数：131棟(128世帯、216名)

4 ライフライン等の状況

水道：熱海市伊豆山の一部で断水（72件）
（7月11日にすべての簡易水槽は撤去、給水パックでの供給に切り替え）

電気、通信、ガス：被災家屋以外は復旧済

○道路

路線	区間	規制状況
国道135号	熱海市東海岸町（ビーチライン入口）～ 神奈川県境（門川交差点）	全面通行止（土砂流出）
熱海ビーチライン	全線	・7/14 12:00からは、 国道135号の通行規制が解除されるまでの間、一般車両も対象に無料開放
伊豆スカイライン	全線	・7/14 6:00から、 国道135号の通行規制が解除されるまでの間、一般車両も対象に無料開放

○路線バス

路線	区間	規制状況
東海バス 熱海駅～伊豆山・ 湯河原駅線	伊豆山～湯河原駅 熱海駅～伊豆山	・伊豆山～湯河原駅は 運行再開（7/15から） ・熱海駅～伊豆山は当 面の間運休
東海バス 七尾原循環	熱海ビーチライン経由 （臨時運行）	・運行再開（7/14午後 から） ・老人ホーム前から春 日町の間は両バス停を 除き乗車・降車不可 ・桃山～伊豆山小学校 間は当面の間運休
東海バス 紅葉ヶ丘～郵便 局・熱海駅～伊豆 山循環	熱海駅～逢初橋・小学 校入口・伊豆山神社前 ～熱海駅	運休

路線	区間	規制状況
東海バス 熱海駅～伊豆山循環～紅葉ヶ丘・ひばりヶ丘線	熱海駅～伊豆山神社前・小学校入口・逢初橋～熱海駅	運休
伊豆箱根バス 熱海箱根線	全区間	・7/15 13:00から、通常ルートにて運行再開

5 主な生活再建支援

○被災者の住宅確保

公営住宅等 77戸

民間住宅 60戸 計137戸

7月15日に住宅相談窓口を熱海市役所に開設

6 関係機関の派遣状況

○自衛隊

活動隊	活動人数	備考
陸上自衛隊	<u>油圧グラップル 1 台</u> 油圧ショベル 2 台 バケットローダ 1 台 <u>資材運搬車 2 台</u> 小型ショベルドーザー <u>9</u> 台 <u>小型グラップル 2 台</u>	新幹線北側上流部にて活動
	2 隊 <u>83</u> 名	新幹線北側上流部の住居位置にて集中的に活動
	1 隊 <u>103</u> 名	新幹線北側下流部の住居位置にて集中的に活動
	1 隊 29名 グラップル 1 台	逢初橋一帯で重機を活用しつつ活動中（警察共同）
	その他 <u>113</u> 名	浄水管理センターにて部隊の活動を統制及び支援
	ドローン 1	ドローン7:00～17:00 現場上空を映像伝送
小計	<u>328</u> 名	
航空自衛隊	0 名	入間・浜松基地等で待機
合計	<u>328</u> 名	

○消防

消防機関の活動概況

区分	活動隊	活動人数	備考
県内	熱海市消防本部	85名	被災現場等で活動中
	熱海市消防団	180名	
	静岡市消防局 指揮支援隊	1 隊 6 名	熱海市消防本部で活動中
	静岡県大隊	約45隊 (約160名)	新幹線法面上流で活動
	小計	約431名	
県外	横浜市消防局 統括指揮支援隊	1 隊 4 名	静岡県庁で活動中
	愛知県大隊 長野県大隊 山梨県大隊 <u>7/18 12:00</u> <u>山梨県大隊派遣</u> <u>終了→群馬県大</u> <u>隊へ引継ぎ交代</u>	約 70 隊 (約 310 名)	<u>山梨県大隊・長野県大隊</u> <u>新幹線法面上流で活動</u> <u>愛知県大隊</u> <u>新幹線法面上流で活動</u>
	小計	約 314 名	
	合計	約 745 名	

・活動予定

搜索活動 ～18:00

各隊活動状況報告 17:30

関係機関調整会議 18:00

作戦会議 19:00

○海上保安庁

18日 伊東事務室のゴムボートによる搜索

○警察

区分	人数	備考
県警	約90名	県機動隊、管区機動隊、交通部隊等
警察災害 派遣隊	約160名	北海道、宮城県、神奈川県、警視庁 情報通信部（東北管区警察局、中国四国管区 四国警察支局、新潟県、愛知県、奈良県、和 歌山県、高知県）
計	約 250 名	

○その他の関係機関の活動状況

機関名	活動状況
内閣府調査チーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISUTによる災害対応機関の情報集約支援活動（遠隔対応に移行） ・ 被災者支援等に関する各種調整
総務省東海総合通信局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/7～熱海市へリエゾン1名派遣対応中（放送・通信確保の状況を把握するため） ・ 7/9～熱海市へ新たに通信事業者リエゾン派遣
国土交通省 中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 照明車2台 源頭部にて夜間稼働、日中待機 ・ 7/3～静岡県庁へリエゾン派遣（7/18：2名対応中） ・ 7/3～静岡県熱海土木事務所へリエゾン派遣（7/18：2名対応中） ・ 7/3～熱海市へリエゾン派遣（7/18：2名対応中）
静岡地方気象台	<ul style="list-style-type: none"> ・ 捜索活動前に気象解説を実施 ・ アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」運用
日本赤十字社	7/10～18 こころのケア班3名を熱海ニューフジヤホテルに派遣、DPATと連携し避難者からの相談に対応、避難者のストレス軽減を図る。
DMAT	<ul style="list-style-type: none"> ・ DMAT調整本部（県庁内）、熱海地域DMAT活動拠点本部（熱海保健所内）、DMAT現場指揮所（ホテルリゾーピア熱海第2駐車場）に5チームが参集し活動
林野庁	静岡県林務担当部局への技術支援
静岡県建設業協会	<p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道135号復旧作業（堆積土砂除去） ・ 熱海ビーチライン復旧作業（土嚢積）
環境省	関東地方環境事務所から1名（7/6～）、近畿地方環境事務所から2名（7/11～）、熱海市へ派遣対応中（災害廃棄物処理に関する助言）
静岡県 産業廃棄物協会	県との協定（地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定）に基づき、災害廃棄物の仮置場の運営、運搬・処分等の業務を実施

7 参考（義援金）

機関名	概要
日本赤十字社静岡県支部及び静岡県	<p>（期間） 7月9日～10月31日</p> <p>（方法） 静岡銀行への振込</p>
社会福祉法人静岡県共同募金会	<p>（期間） 7月8日～10月29日</p> <p>（方法） ゆうちょ銀行への振込</p>
熱海市	<p>（期間） 7月5日～</p> <p>（方法） 三島信用金庫への振込、災害支援ふるさと納税、熱海市役所義援金箱</p>